



令和6年4月18日

担当課	住宅政策課
担当者	宮田
電話	(073) 435-1099
内線	2867

－地震に強い安全まちづくりを推進－

## 耐震改修などの各種補助制度の募集が開始します

最大震度7を観測した令和6年1月1日の能登半島地震から3か月が経ちます。

今後30年以内に南海トラフ地震が発生する確率は70%から80%とされており、その際、和歌山市内では最大で震度7の揺れが生じる可能性があります。

今回の能登半島地震におきましては、昭和56年（1981年）以前着工の旧耐震基準の木造住宅だけでなく、平成12年（2000年）以前着工の新耐震基準の木造住宅においても、耐震性が不足した住宅にあっては、大きな被害が生じています。住宅の倒壊は地震時の圧死の原因となるだけでなく、津波や火災からの避難の妨げにもつながります。

本市では、平成12年5月以前に着工の木造住宅を対象に「無料耐震診断」を実施しております。今回、募集を開始する各種補助制度を活用するためには、耐震診断を受診しておく必要がありますので、まずは「無料耐震診断」をぜひご利用ください。

### 【住宅耐震対策の補助事業】

補助項目	補助内容	募集期間
木造住宅耐震診断	無料	随時受付中
耐震改修補助	最大 116.6万円	4月 24日 ～ 12月 13日
建替補助 ※昭和56年5月以前着工の住宅に限る。	最大 116.6万円	5月 8日 ～ 9月 30日
リフォーム補助 ※昭和56年5月以前着工の住宅で耐震改修と同時に行うリフォームに限る。	最大 10万円加算	4月 24日 ～ 12月 13日
非木造住宅耐震診断補助	最大 8万9千円	
耐震ベッド・シェルター設置補助	最大 26.6万円	
ブロック塀耐震対策補助	最大 40万円 （「対象の塀の撤去・新設費用」と 「補助対象長さ×15,000」の 少ないほう×7/10）	4月 26日 ～ 12月 13日

※各種条件があります。